

ひと
女

ひと
男

男女が共に生きるメッセージ

パートナーシップ

企画課 男女共同参画推進係 ☎72-2111 内線222

仕事と生活の調和 ワーク・ライフ・バランス

なぜ、今、仕事と生活の調和が必要か

人々の希望は、今、多様化しています。子育てや介護をしながら仕事をしたい、趣味やボランティアの時間を確保しながら仕事をしたいなど様々ですが、現実には厳しい状況です。また、少子高齢化・人口減少時代を迎え、少子化対策や労働力確保が社会全体の課題になっています。このような問題を解決するために、個人の生き方や人生の段階に応じて多様な働き方の選択を可能にし、「仕事」と「仕事以外の生活」のバランスを整えることが必要です。また、働き方の見直しを行うことが生産性の向上や競争力の強化につながり、明日への投資となるのです。

仕事と生活の調和が実現した社会とは

国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たすとともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会です。

仕事と生活の調和の実現に向けて

平成19年12月、「官民トップ会議」において、「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)憲章」および「仕事と生活の調和推進のための行動指針」が策定されました。これらにおいて、仕事と生活の調和の推進により、就労による経済的自立が可能な社会、健康で豊かな生活のための時間が確保できる社会、多様な働き方・生き方が選択できる社会を目指しています。



仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に関する詳しい情報は、
内閣府男女共同参画局ホームページ
<http://www.gender.go.jp/>
をご覧ください。

日本女性会議2008とやま
煌く人とひと、
連なる峰々へ

期日 10月17日(金)～18日(土)

会場 富山国際会議場(富山市)ほか

内容

17日/午後1時30分～開会式、基調報告・講演、午後3時40分～シンポジウム「みんなが輝く未来のために」、午後6時～交流会

18日/午前9時～分科会(13分科会)、午後1時30分～記念講演(加藤登紀子さん・歌手)、午後3時～閉会式

参加費 大会のみ参加3,500円、

大会・交流会参加8,500円

申込方法 申込書(市企画課でも配布しています)による郵送またはファクス、実行委員会ホームページからの申し込みもできます。

申込締切 8月29日(金)

問い合わせ先

日本女性会議2008とやま実行委員会事務局 ☎076・433・

2008 ホームページ

<http://www.2008toyama.jp/>

参加にかかる費用の一部を補助します。詳しくは市企画課(内線222)にお尋ねください。